【別紙１】

平成 27 年度　第 9 回製品安全対策優良企業表彰

近畿経済産業局管内受賞企業選定理由

【経済産業大臣賞】
《中小企業小売販売事業者部門》
奈良日化サービス株式会社
設立　　：1991 年
従業員数：54 名（2015 年 9 月）
所在地　：奈良県大和郡山市
事業内容：住宅設備機器の販売、設置、点検、修理等のサービス全般
選出理由：
①家庭向け総合メンテナンスサービスの構築
お客様サービスの内容について、社内の委員会活動で改善を検討するとともに、市場環境、事業拡大に合わせて、組織体制も随時見直しを実施している。また、特殊なサービスにも対応できるように、実際の使用環境を模した技工室を活用した実務研修や、社内での勉強会を実施し、社員の国家資格取得を推進するなど、マイスター制度で積極的な人材育成を推進している。
②製品エンドユーザーへの情報提供
お客様宅の訪問の際には、お客様とのコミュニケーションを大切にし、電話では伝えることができない情報など、多様化するお困りごとを解消する仕組み（安心くらぶ）を構築し実践している。
③事故発生情報の全社での共有
点検・修理等サービスの際に起きた顧客設備の損害等事故について、必ず社内で詳しい情報を共有し、事故製品を社内で分析・原因究明を実施し、再発防止に努めている。

【商務流通保安審議官賞】
《大企業小売販売事業者部門》
パナホーム株式会社
設立　　：1963 年
従業員数：5,386 名（2015 年 3 月）
所在地　：大阪府豊中市
事業内容：戸建住宅・賃貸住宅などの建築工事、リフォーム工事の請負及び施工等
選出理由：
①納入業者及び施工業者の管理の徹底による安全性の向上
商品の仕入れ段階で、取引先の品質レベルに合わせた受け入れ検査等を継続的に実施するとともに、新たに取引先監査用の「パナホーム版チェックリスト」を作成し、仕入れ時の安全性確認のレベルアップを図っている。また取引先施工業者で組織する施工チェーン会を対象とし、品質評価の低い施工業者には勉強会を実施するなど品質・安全レベルの徹底・向上に取り組んでいる。

②新たなリスクに対する業界全体の安全レベルの向上をリード

HEMSや自動開閉窓などの新たな設備・機器の導入に伴う新たなリスクに関して、リスクアセスメントを行い、自社独自の取扱説明書や注意喚起等を実施している。また、業界をリードして、定期点検・査定時点検の基準整備、長期の製品安全の取り組み強化など、業界における製品安全文化の醸成に貢献している。

③自社及び取引先の人材育成に対する意識・知識の向上

実践演習を交えた品質研修会や、「QC（品質管理）検定」資格の取得促進など、社員の安全技術レベルの向上を図っている。また、取引先を交えた勉強会や自社品質方針の説明会を定期的に行い、製品安全に関する知識・意識の向上に努めている。

【優良賞（委員会賞）】

《大企業小売販売事業者部門》

株式会社ダスキン

設立　　：1963年

従業員数：1,928名【単体】（2015年3月）

所在地　：大阪府吹田市

事業内容：清掃用具・衛生用品、介護用品・福祉用具のレンタルや清掃サービス、「ミスタードーナツ」を中心とする外食事業などのフランチャイズチェーンを展開

選出理由：

①使用者の視点に立った取扱製品の選定

過去の製品事故の教訓を踏まえて社内体制の整備を行い、品質方針・行動規準を策定。類似の製品事故事例を分析し、危害シナリオを作成して、使用者の視点でどのようなリスクがあるかを分析・検討・評価し、安全に使用できる製品を選定している。

②利用者に対する丁寧な安全情報の提供

福祉用具等の誤使用防止のため、動画による取扱説明書を作成し、丁寧な情報提供を実施。合わせて、福祉用具利用者の定期訪問によって利用状況を確認するなど、安全確保の強化に努めている。

③加盟店を含めた情報共有や人材育成

全国の加盟店が集まる責任者会議を開催し、地域ごとに発生する製品安全に関する課題などの情報共有や、車いす・介護保険対象品目などの取扱方法をわかりやすく解説した社員研修用ビデオを多数作成し、社員の意識啓発に取り組んでいる。